

嘆 願 書

令和2年12月30日

築上町長
新川 久三 殿

モトクロス場（築城エアライドパーク）の存続を求めます。

今まさに多くの方から愛される存在となった、このモトクロス場に多くの子供たちが練習に通っています。どうか子供たちの夢を摘まないでください。

このモトクロス場には子供、初心者コースと国際 A 級（IA）の方も利用される本コースがございます。国際 A 級の方の神業的なライディングを見学に来られる方も遠近かわらぬ多くいらっしゃいます。ライダーの皆さんはテクニックを磨き、全日本選手権の表彰台を目指して日々精進しています。

オフロードコース造成要望書署名およそ2,000枚を集め子供たちとともに町長に手渡しました日が H27年12月24日になります。

H27年12月29日、新聞記事となり新川町長が「地域活性化につながる提案で、実現に向けて国や地元住民と話し合いたい」とおっしゃった記事があります。（新聞各社25日～29日にかけて記事がございます。yahoo ニュースにも掲載されました。）

各地から集まるライダーやご来場者 このことこそ、新川町長が新聞記者にお答えになった地域活性化につながるのではないのでしょうか。

モトクロス場廃止ではなく是非、まだまだ、開発途中のモトクロス場（築城エアライドパーク）を築上町長のご助力を頂き、より良き青少年の健全育成の場、モータースポーツで町を盛り上げる素晴らしいものとし、共に築上町を発展させる取り組みを切に願います。

特定非営利活動法人
築城モータースポーツ協会
理事長 金丸 豊一

上記嘆願書に賛同します。

住所

氏名